

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関やエレベータにはロックがあり、利用者の自由な出入りが、制限されている部分がある。	利用者が制限されることなく、自由に行動が出来るような環境を提供できるように努める。	利用者が外出願望がある場合には、職員が同行し、散歩に行ったり、館内を移動したりし出来るだけ希望に答える。	6ヶ月
2	1	職員の入れ替わり等があり、事業所理念や法人理念など正しく理解していない。	職員が理想・理念を正しく理解し同じ目標に向かって職務を行う。	朝礼時には、確認していますがさらに頻度を上げカンファレンス時にも取り入れる。また、既存の理念に加え、グループホーム独自の理念を職員で考え意識改革を行う。	12ヶ月
3	23	利用者の生活歴等を正しく理解していない、職員がいる為、希望や意向を把握できていない。	一人ひとりの思いやり暮らし方の希望・意向を把握し出来る限り、その要望に応える。	カンファレンス等を行い、職員全体で利用者の意向・希望を実現出来るか考えて、職員同士での意識を高める。	3ヶ月
4	35	急な火災や地震などの災害の際に、利用者全員の安全の確認や避難への誘導が出来るのか？	火災や地震などの災害時に、利用者全員の安全確認・避難誘導を慌てず冷静に全職員が行えるようになる。	利用者にも参加して頂いて、定期的に防災訓練を行い、事前に避難経路の確認や避難方法などを理解して、災害に備える。	2ヶ月
5	34	経験の浅い職員もいるので、利用者の急変や事故発生の際に、スムーズに対応できるだろうか。	利用者の急変時や事故発生時に、応急処置や初期対応などの、適切な行動が冷静に行えるようにする。	急変時や事故発生時に備え、施設にて研修を行い、その中で職員が知識学習をする事によって、必要な技術を会得し、対応できるようにする。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

作成日：平成26年8月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	経験の浅い職員もいるので、利用者の急変や事故発生の際に、スムーズに対応できるだろうか。	利用者の急変時や事故発生時に、応急処置や初期対応などの、適切な行動が冷静に行えるようにする。	急変時や事故発生時に備え、施設にて研修を行い、その中で職員が知識学習をする事によって、必要な技術を会得し、対応できるようにする。	10ヶ月
2	23	利用者の生活歴等を正しく理解していない、職員がいる為、希望や意向を把握できていない。	一人ひとりの思いやり暮らし方の希望・意向を把握し出来る限り、その要望に応える。	カンファレンス等を行い、職員全体で利用者の意向・希望を実現出来るか考えて、職員同士での意識を高める。	8ヶ月
3	26	本人・家族に意見を聞きサービス担当者会議、モニタリングをしてサービス計画書を作成する事を目標にしているが、現実に出ていない。	本人がよりよく生活するための課題とケアの在り方について、御家族方と話し合い職員全体で意見やアイデアを出し、介護計画の見直しに活かす。	御家族方にも積極的に参加して頂く為に事前に連絡を行い、職員と共に利用者のよりよい介護計画を作成できる環境を作る。	12ヶ月
4	4	運営推進会議にて、家族様に会議に出席して頂き、運営に対するご意見やご要望などを頂きたい。	出来る限り、御家族に参加して頂き運営に対する意見を頂く。	積極的に御家族様に案内等を配布し、開催日調整を行い、出来る限り参加して頂けるような体制を作る。	6ヶ月
5	40	利用者の好きなメニューや希望にこたえられていない事もあり、さらに冷凍食品の利用で新鮮な野菜等の食べ物が不足しているように思われる。	一人ひとりの食事に対する希望や好みを把握して、出来る限り希望に答えられるようにする。	業者の変更を行い、冷凍ではなく新鮮な食事の提供が出来るようにする。また、利用者の要望に応えられるように月2回の手作り料理を行う。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。